

リモートワーク下でのアジャイル開発！！

～ 今、アジャイル効果を活用する時 ～



南雲 充彦

プロジェクトワン株式会社 社外アドバイザー

アジェンダ

- ▶ 自己紹介
- ▶ リモートワーク下の業務におけるアジャイル適用
 - ➔ アジャイルで3つの力を習熟・体験
 - ➔ リモートワーク下のアジャイルに期待できること
- ▶ 良いチームづくりと事業におけるチームの活用
 - ➔ 良いチームづくりのポイントとコーチの取り組み方
 - ➔ 事業組織の考えるチーム活用の方向性



自己紹介

- ▶ IT、プロジェクト推進、業務改善、人材育成
 - ▶ IT、プロジェクト推進、マネージメント
 - ▶ 業務改善、人材育成、エンジニア
 - ▶ 某企業（お客様）のアジャイル推進支援業務を担当
- ▶ 高1女子の父 兼 テニス選手育成サポート
 - ▶ 選手育成マネージメントをコーチや学校と推進
 - ▶ 娘の海外テニス留学（小5～）⇒ **ジュニア留学支援をサービス化**
 - ▶ 海外遠征で東欧（スロバキア等）団体と交流 次は・・・





自己紹介のまとめ

- ✓人の思いが 人を引き寄せてチームに
- ✓チームが 想いを一つにしてプロジェクトを結成
- ✓プロジェクトは チームが最大限に力を発揮できるように工夫を
- ✓チームは 関係者が相互に力を発揮できるように工夫を

ITプロジェクトによる改革

戦略的な組織変革

ジュニア期からの育成環境変革

ITもスポーツも 世界も

人材を **核** とした
マネージメント



業務になぜ “アジャイル” を適用するのか？

3つの力を習熟・体験

工夫する力



団結する力



継続する力



様々な取り組みや手段によって**チームや組織を牽引していく力**



リモートワークへの対応 は？

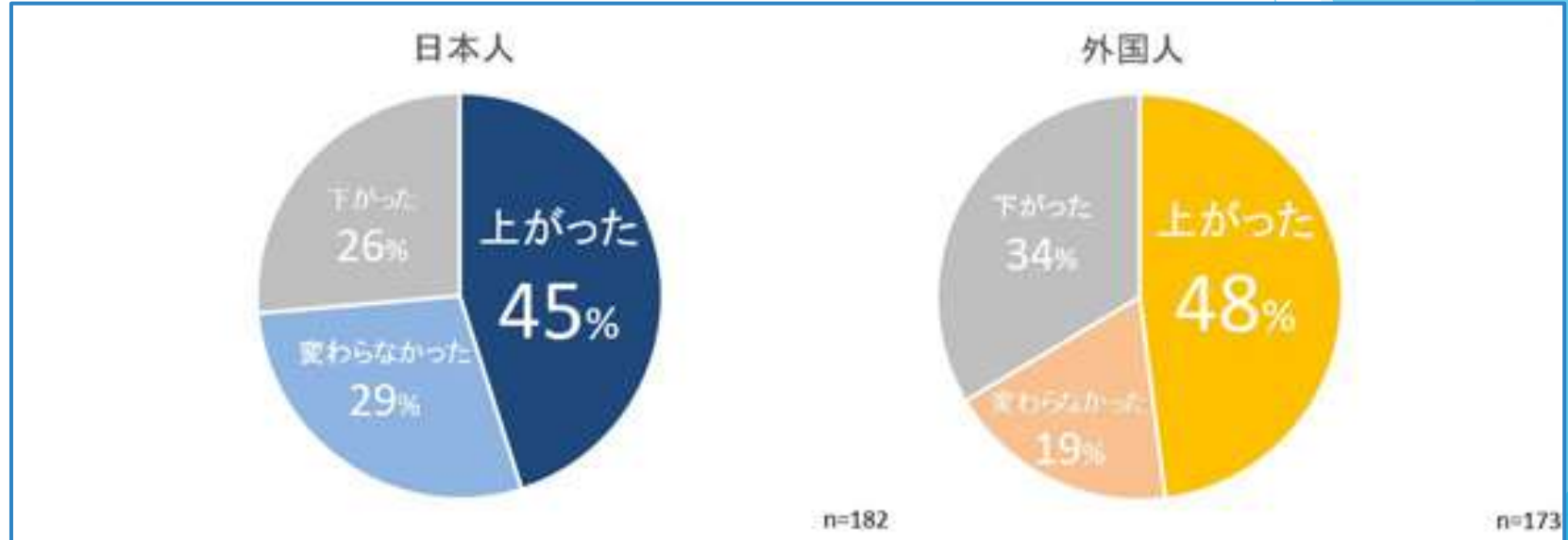
業務にアジャイルを適用

リモートワーク下



リモートワークへの対応

◆ テレワークの生産性



上がった理由

- ・ 通勤のストレスがなくなるため
- ・ 自分のペースで仕事ができるため

下がった理由

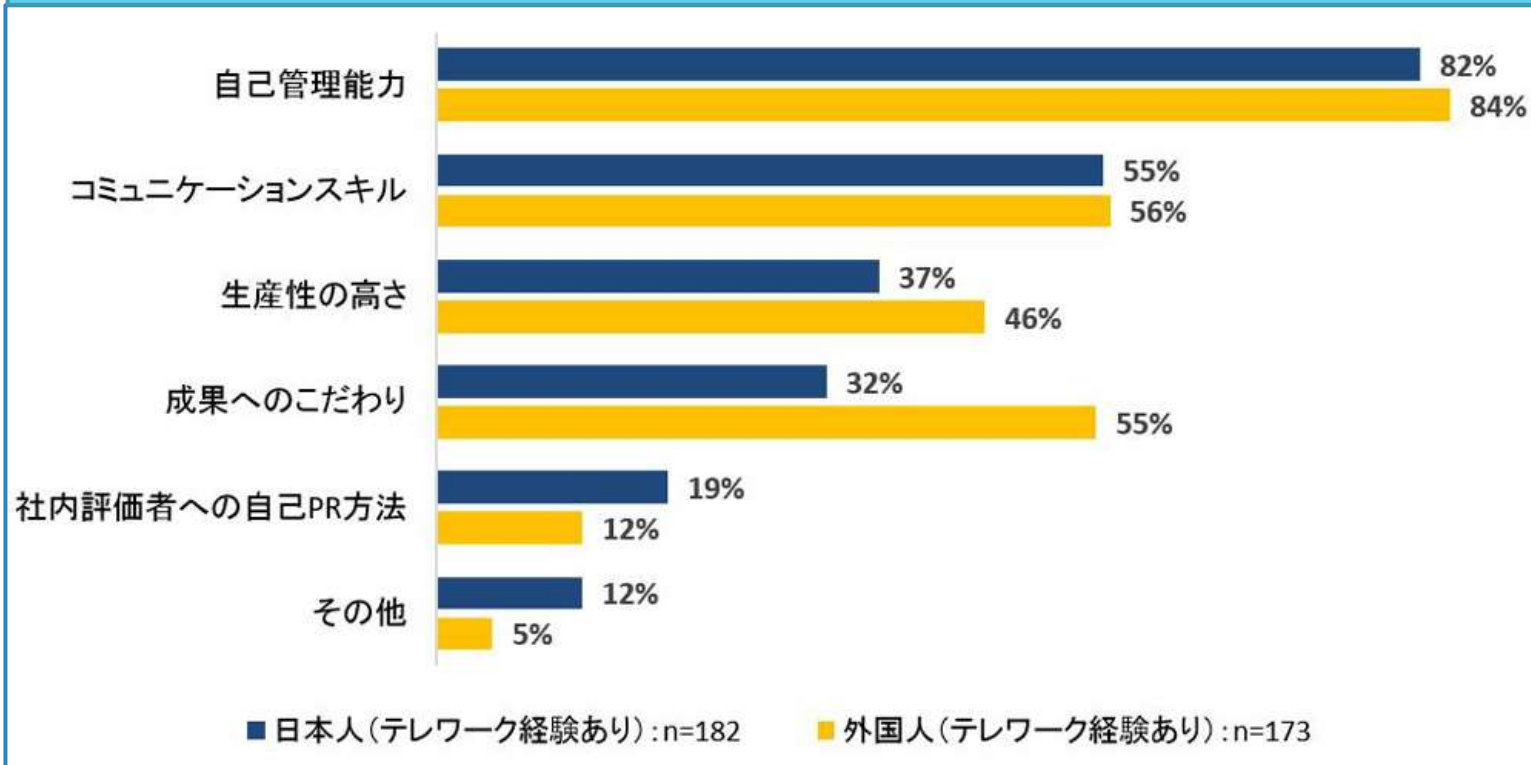
- ・ 直接の社内コミュニケーションがなくなるため、オフィスの方が集中できるため

出典：ヒューマングローバルタレント



リモートワークへの対応

テレワークが導入された際、
オフィス勤務と比べてさらに大事になると思うもの



出典：ヒューマングローバルタレント



リモートワークへの対応は 良いチームをつくるチャンス！

チームがリモートワーク下での
アジャイルをすることで

“期待できること”

- ✓ コミュニケーションスキルの向上
- ✓ チーム間情報（成果物）への気配り
- ✓ 自己管理能力の向上
- ✓ 成果や生産性へのこだわり



良いチームづくりのポイント は？

ポイント

業務にアジャイルを適用

リモートワーク下



良いチームをつくるための3つのポイント


1. 「幸福にする」

- 将来の夢

✓ チームを幸福に導くPLAN

2. 「お互いのために」


- 助け合い
- 待ちわびて
- 悩みを聴く
- 花束を届ける
- 話し合う
- 約束する

✓ 作業タスク等のサポート
✓ 業務の進捗状況
✓ 課題の把握や解決策の相談
✓  管理者への報告
✓ 進め方をチームで検討
✓ タスク承認と優先度明確化



良いチームをつくるための3つのポイント

3. 「お互いのために」

- 頼りにされる
 - 価値感の共有
 - 感謝を言葉に
- ✓ 役割の遂行や責任感
 - ✓ チームの価値を上げよう
 - ✓ チームへの貢献を称える 



良いチームを作り上げる**コーチ人材**を増やそう

良いチーム = 財産

チームビルディング



柔軟な業務環境



学習意欲



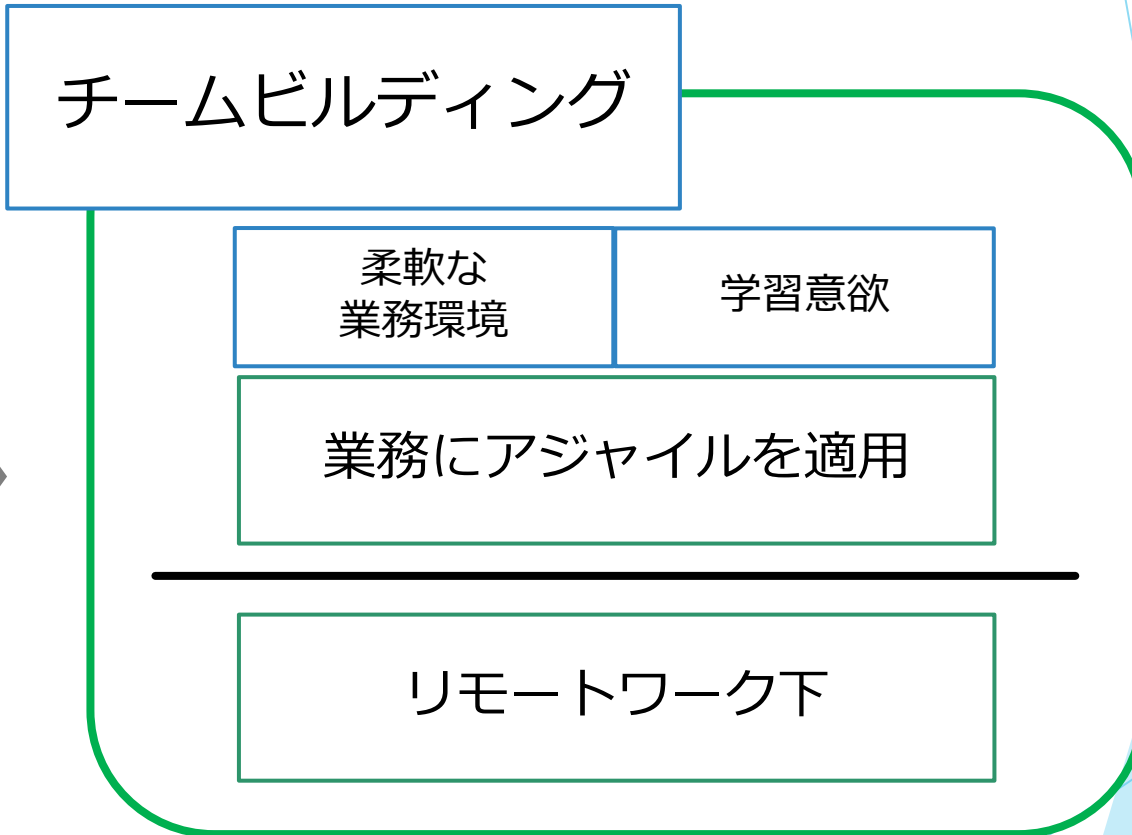
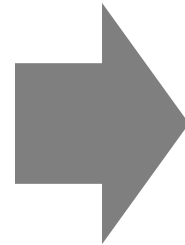
✓ 1度できた事は、たいてい何度でもできる

✓ 未熟でも良いチームのメンバーは早くコーチになれる



コーチが取り組むこと は？

コーチ人材





良いチームをつくる 1 / 3

▶ チームの幸せを創造するアイデア

◆ チームが幸せになれる方法を考えることを習慣にする

- チームで達成する意識が高くなるほど工夫がはたらき、身近な達成感が得られやすい
- 計画の難易度は結果に左右するが、細かな計画が達成する回数を増やし満足を与える
- 得意な仕事を高速で適格にやったら絶対に褒められたい ツンデレでも確実に褒める

◆ そして・・・

- 怒りすぎない！



良いチームをつくる 2 / 3

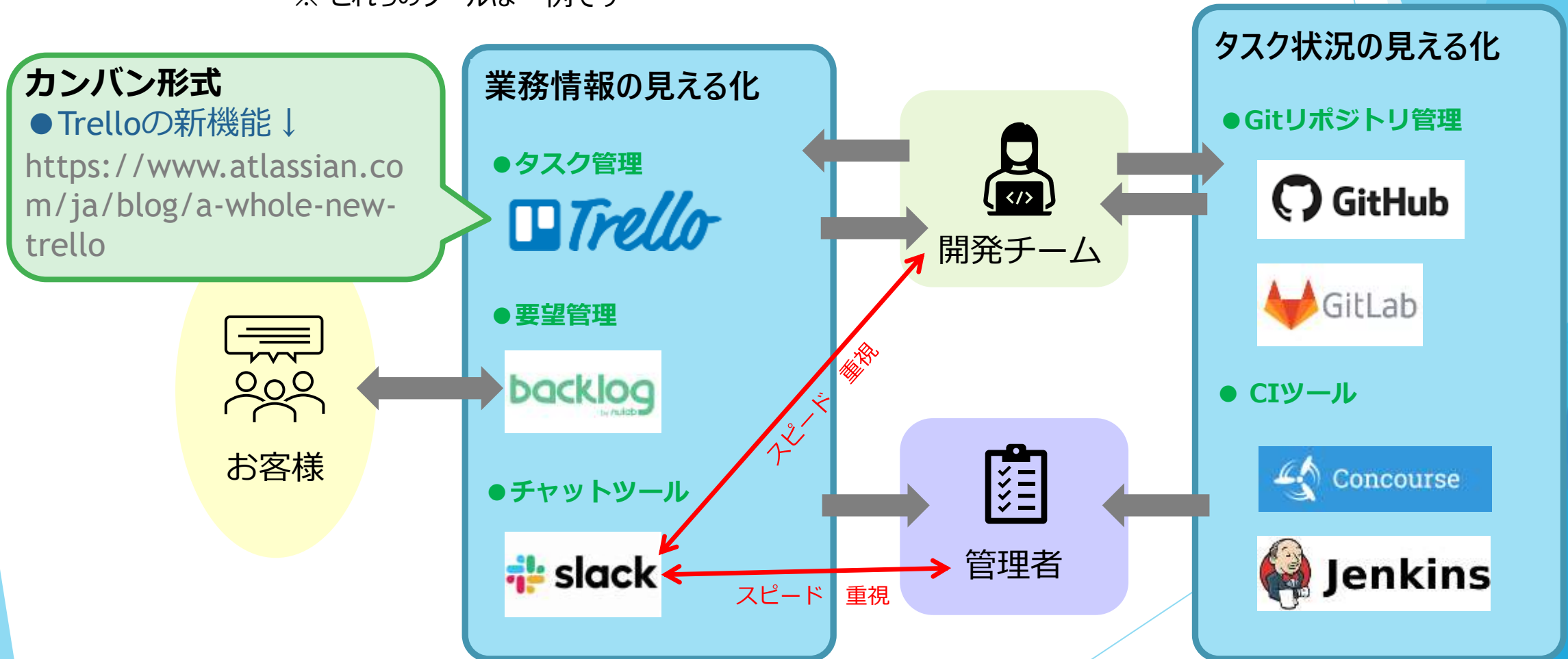
▶ 業務環境を重視する姿勢

◆ すべての関係者が業務環境を重視する姿勢

- 私のチームでは、チームの透明性を上げて迅速な課題解決を重視し、**カンバン形式のTrello**を採用
- チームメンバーが悩みをなるべく早く共有し、早く解決できるためには**スピード感のある情報のシェア**が不可欠
- 情報のシェアをする際に、情報の記載方法になるべく**迷わないためのルール**づくりをチームで行っている

事例：良いチームを醸成する 良い業務環境

- 業務の見える化では、業務の計画や工夫のための検討経緯がわかると効果的です
 - DevOpsでは業務の効率化に着目されるが、タスク状況の見える化としても価値があります
- ※ これらのツールは一例です





良いチームをつくる 3 / 3

▶ 改善を継続するメンタル

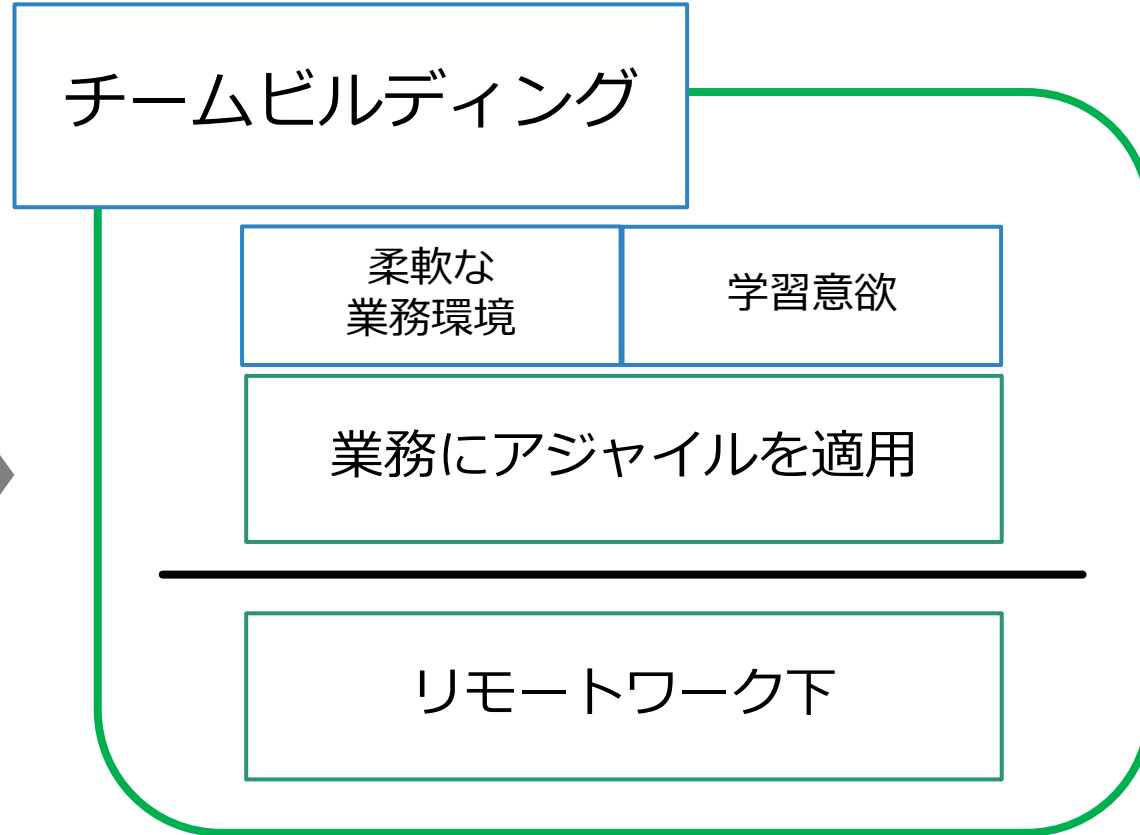
◆ 小さな事から（小さな事こそ）改善し続けるメンタル

- 消極的な性格でも情報を的確にシェアするためのサポートをチームで行い、訓練を経て継続的な成長を促す
- ネガティブな情報を素早くシェアし解決できることに、チームの価値が上がることを言い続ける
- 課題が違うことが多いのでサポートは個々に、成長を言葉に（明確に）して個別にチームへの貢献を称える



事業組織が考えるチーム活用の方向性は？

コーチ人材



チームを活かせる 事業組織



そして事業に活かす

チーム力を活かす
事業組織へ！

新たなチーム



新たなチーム



新たなチーム



アジャイルの適用や
リモートワークへの
対応をサポートして

人材やチームの成長を
一緒に応援しましょう！

自社人材の成長

コーチ人材の育成環境

海外人材
の活用

スロバキア



チェコ



ハンガリー



ポーランド



アジア・米国

欧州

謝辞

リモートでアジャイル

良いチームの育成には
コーチ育成が不可欠

- ▶ チームの幸せを創造するアイデア
- ▶ 業務環境を重視する姿勢
- ▶ 改善を継続するメンタル

- ✓ テレワークとアジャイルで、皆さまのビジネスがさらに**飛躍**することを **強く 強く** 願っております！

ご視聴いただき
ありがとうございました！

ご連絡先



nagumo.mitsuhiko@gmail.com



Facebookでチェック



[mitsuhiko.nagumo](https://www.facebook.com/mitsuhiko.nagumo)



<https://www.sportsslovakia.com/>

Sports in Slovakia @Japan

スポーツ留学支援



テニス・キャンプ 2019※

※Copyright (C) 2021 DominikaCibulkova Tennis Academy